

2024年7月24日

## 2024年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第7回 7月下旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (植田)  
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

### ○カタクチイワシ卵の出現状況

卵の出現数は前年及び平年を大きく上回った。

前年	2023年7月19日	(7点の平均)	10.0 個/m <sup>3</sup>
前回	2024年7月2日	(7点の平均)	40.4 個/m <sup>3</sup>
今回	2024年7月19日	(7点の平均)	83.6 個/m <sup>3</sup>
※7月下旬の平年値			13.1 個/m <sup>3</sup>

### ○カタクチイワシ仔魚の出現状況

仔魚の出現数は前年及び平年を大きく上回った。

前年	2023年7月19日	(7点の平均)	1.2 尾/m <sup>3</sup>
前回	2024年7月2日	(7点の平均)	14.9 尾/m <sup>3</sup>
今回	2024年7月19日	(7点の平均)	12.2 尾/m <sup>3</sup>
※7月下旬の平年値			4.0 尾/m <sup>3</sup>

### ○プランクトン調査

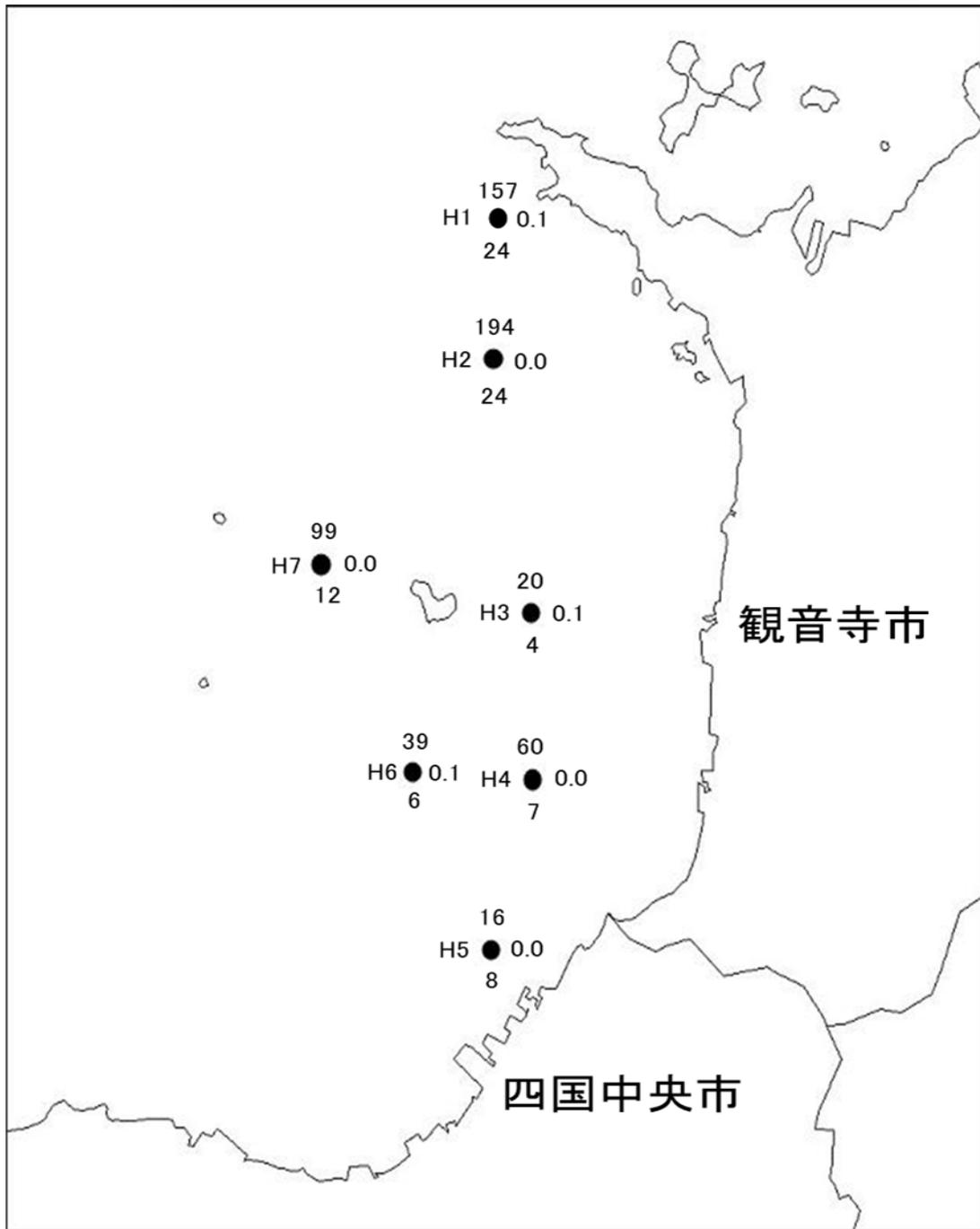
すべて定点で夜光虫が優占した。  
カタクチイワシの主要な餌であるカイアシ類量は、前年及び平年を下回った。

### ○カブトクラゲ調査

カタクチイワシの餌料競合種であるカブトクラゲ量は、平年を下回った。

次回の調査は8月1日(木)に実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2024/7/19)



●の上側がカタクチイワシ卵密度(卵数/m<sup>3</sup>)を、  
下側がカタクチイワシ仔魚密度(仔魚数/m<sup>3</sup>)を、  
右側がカイアシ類密度(カイアシ類量ml/m<sup>3</sup>)を示す。

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

※卵稚仔数は小数点以下第一位を四捨五入した値。

21 ← 卵密度
凡例 ● 0.6 ← カイアシ類密度
5 ← 仔魚密度

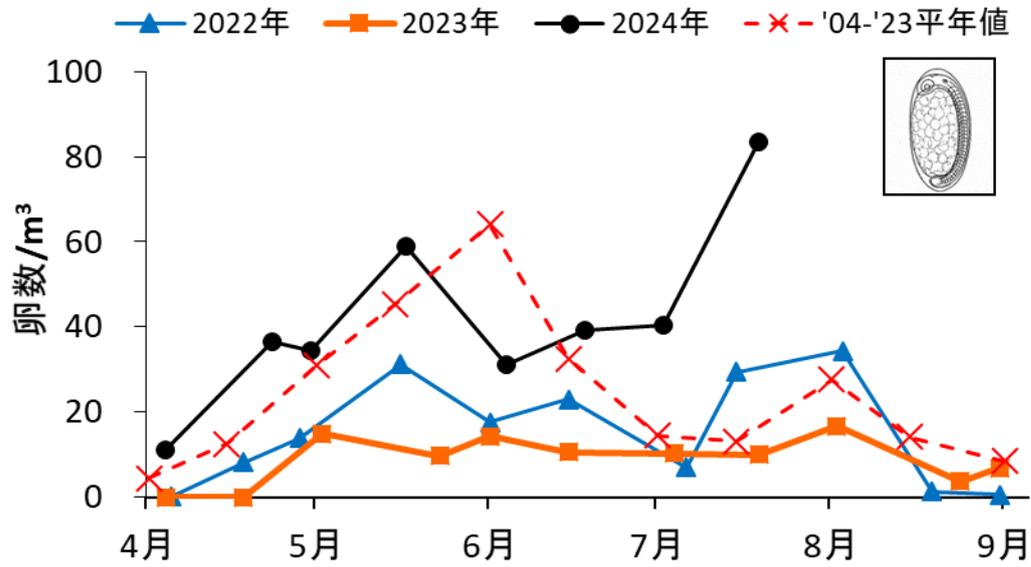


図. カタクチイワシ卵数の推移

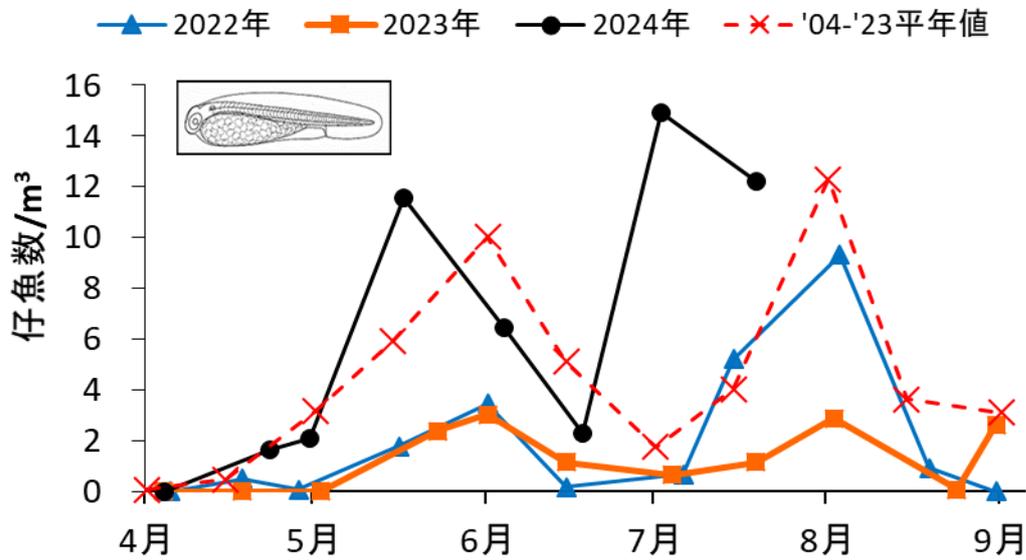


図. カタクチイワシ仔魚数の推移

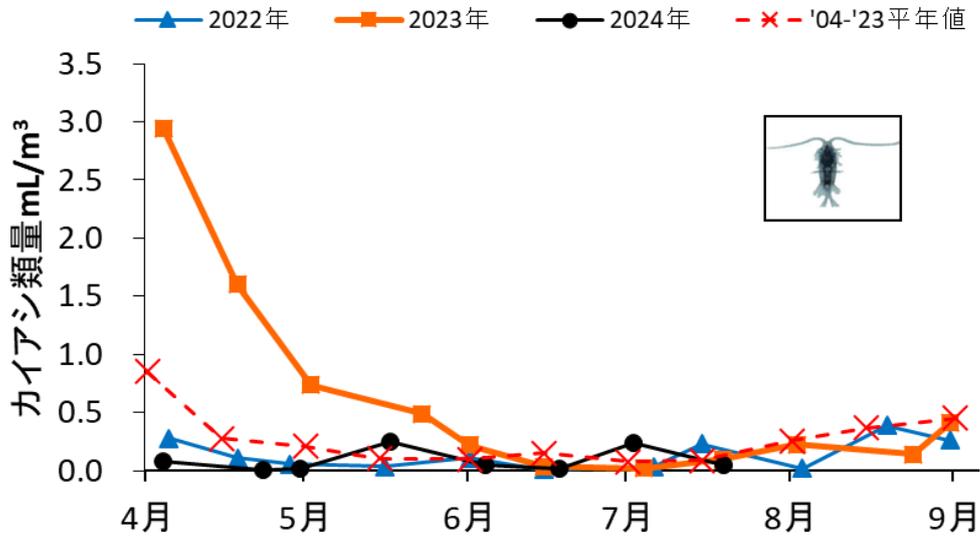


図. カイアシ類量の推移

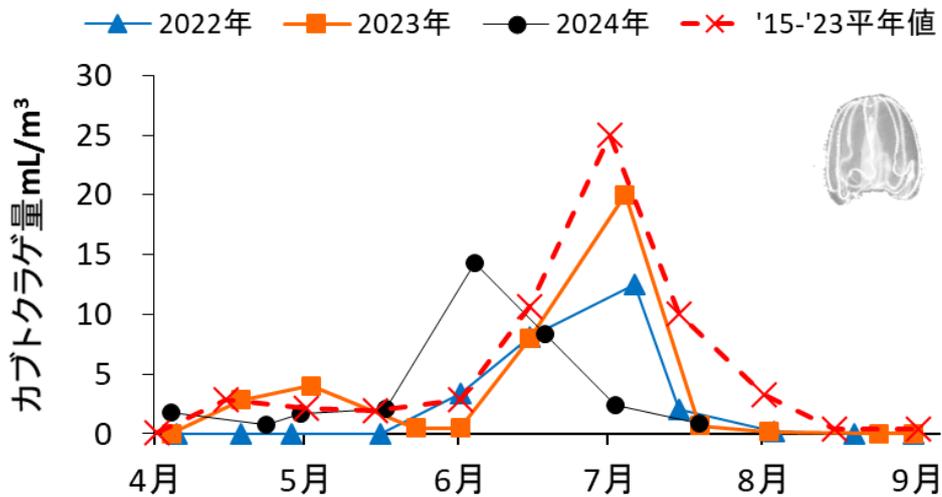


図. カブトクラゲ量の推移

※カイアシ類量は、プランクトン採集量（沈殿量）に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。  
 ※カブトクラゲは、丸特Bネットによる全定点の平均採集量。  
 ※この報告の情報により不利益等が発生した場合において、水産試験場は何ら責任を負いません。

2024 年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(7回目)

調査日: 2024/7/19

S T	曳網水深 (m)	表層水温 (°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ仔魚	マイワシ仔魚	その他稚仔
H1	20	26.8	332	0	2	51	0	2
H2	20	29.7	307	0	0	38	0	0
H3	20	29.3	43	0	2	9	0	1
H4	20	28.8	126	0	3	14	0	1
H5	20	28.9	39	0	7	21	0	3
H6	20	28.6	67	0	1	10	0	0
H7	20	27.2	301	0	4	37	0	3
平均		28.5	174	0	3	26	0	1

※卵稚仔数は採集数を示す。